

新潟市公民館のシンボルマークが決定しました



小須戸地区公民館

新潟市の公民館のシンボルマークを平成28年12月1日から平成29年1月6日まで公募したところ、全国から310点の応募があり、最優秀賞に山岡怜二さん(愛知県)の作品が選ばれました。これからの事業のチラシ、ポスターなどに使用する予定です。

作者の作品説明: 公民館の『公』の文字を人の顔に見立ててデザインしました。つどい・つながりをイメージして、顔が集まって、つながっているようにしています。たくさんの方が集まり、話に花が咲き、たくさん笑顔が咲いて、学びへの花も咲いてほしいという願いも込めて、全体で『大きな花』に見えるようにしています。

平成29年度 主な事業紹介

地域に寄り添った事業を展開

重点事業	事業名	事業の目的・主旨	実施予定月
(1) 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業	にいがたボケ1スリッパ卓球大会	スリッパ卓球による新潟県大会	3月
	冬でも花いっぱい運動	花の植栽作業による地域団体の連携強化	10~11月
	こすどクッキング教室	食育・料理の基本を学ぶ	7~11月
	初心者のフラダンス	穏やかな運動による健康増進と仲間作り	5~6月
	語り継ぐ小須戸の文化	地域の魅力を探訪して再発見する	6~10月
(2) 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する事業	世代間交流事業	祖父母と孫で伝統行事を学び共通の体験をする(門松づくり)	12月
	新津南高校開放講座	土曜日開催、新津南高校で教諭による教養講座と実技指導	8~11月
(4) 青少年の生きる力を育む事業	家庭教育講演会	園児・学童期の保護者を対象にした家庭教育講演会	6~2月
	こども「創造塾」	集団活動や体験教室により子どもたちが自ら考え創造する力を育む	8~1月
	ディキャンプ	長期の休みを利用した子どもの体験学習	8月
	子ども人権講演会	「いじめを絶対に許さない」学校づくりをめざした講演会	6月
(5) 高齢者の学習や社会参加を支援する事業	夏休み勉強部屋	小中高校生を対象とした夏休み期間中の勉強部屋	7、8月
	高齢者生きがい講座	生活に潤いと楽しみを感じてもらう行事を開催	9~11月
(6) 現代的課題を探り、解決を支援する事業	フラワーアレンジメント	花と緑の小須戸地域。花の歴史や花の文化について学ぶ	5~7月
	ブチ書道教室	筆字での書き方を学ぶ	11~12月
	絵手紙	下手でも誰かに喜んでほしい、そんな優しい気持ち伝える	6~9月
(7) その他	体験! ニュースポーツ入門	三世代で様々なスポーツに挑戦	8月、2月
	小須戸地区市民展	地域住民による作品展示	10月
	小須戸地区芸能祭	地域住民による芸能発表会	11月
	小須戸地区囲碁・将棋大会	市民参加による囲碁将棋大会	10月
	こすど地区公民館報の発行	公民館や地域の明るい話題や情報を紹介	通年

新年度公民館の事業計画

*詳細については、随時公民館報などでお知らせします。

こすど地区公民館報

発行 小須戸地区公民館
〒956-0101
新潟市秋葉区小須戸120番地5
TEL (0250) 25-5715
FAX (0250) 38-5210
編集 公民館報編集委員会

やれる時間で出来る事を!

昨年の秋、前任の民生委員の方が我が家を訪問されました。障がいを持った子供がいるので災害時の避難の事かなと思ったら次の民生委員にとの話しでした。突然の事で返事に困ってしまい、つい「私

に出来ますか?」と聞いてしまいました。「大丈夫ですよ!」と一時間のある時に活動すればいいですから」との



民生委員・児童委員 清水 忠蔵 (松ヶ丘1)

お返事があり、「そうですね!」と引き受ける事になりました。それから四ヶ月程過ぎましたが本当に自分がやれる時間で活動させてもらっています。まだまだ何をやっていいのかわからず前任の方の申し送りでは活動しています。少しずつではありますが必要な情報を!私が出来

第八回スリッパ卓球大会結果報告

三月五日(日)、第八回にいがたボケ1スリッパ卓球大会が、小須戸体育館で開催されました。入賞者は次のとおりです。



決勝戦は浴衣を着て(混合ダブルスB)

- 【個人A】
 - 一位 平田 薫 (阿賀野市)
 - 二位 伊藤 一義 (秋葉区)
 - 三位 小林 多聞 (長岡市)
 - 三位 佐久間達也 (秋葉区)
- 【個人B男子】
 - 一位 長澤 龍 (横川浜)
 - 二位 坂垣 正男 (西区)
 - 三位 金田 洋輔 (三条市)
 - 三位 永井 信好 (三条市)
- 【個人B女子】
 - 一位 川村 京子 (新保)
 - 二位 佐藤 秋子 (西区)
 - 三位 河内 亮子 (長岡市)
 - 三位 伊藤キン子 (秋葉区)
- 【親子ラリ】
 - 一位 小見 健雄 (小須戸)
 - 二位 小見 健史 (小六)
 - 二位 松井 修 (矢代田)
 - 三位 松井 千佳 (小六)
 - 三位 佐藤 峰彦 (秋葉区)
 - 三位 佐藤 寧士 (小五)



花野 古町と笹 団五郎も応援に来ました

第40回日本ボケ展が3月3日から12日まで「うららこすど」を会場に開催されました。日本一の規模を誇るこのボケ展は、期間中、約15,000鉢ものボケの花が展示即売され、会場いっぱい春の香りを放っていました。また、今回は第40回記念として各種イベントが催され、日本ボケ協会会員による展示会と県内外のアマチュア愛好家による作品展も同時開催で、全国から多くの方々が訪れ大変盛り上がりしました。



春を放つ「ボケ展」開催

第40回日本ボケ展が3月3日から12日まで「うららこすど」を会場に開催されました。日本一の規模を誇るこのボケ展は、期間中、約15,000鉢ものボケの花が展示即売され、会場いっぱい春の香りを放っていました。また、今回は第40回記念として各種イベントが催され、日本ボケ協会会員による展示会と県内外のアマチュア愛好家による作品展も同時開催で、全国から多くの方々が訪れ大変盛り上がりしました。

小学生が地域の未来に提言

3月7日、小須戸まちづくりセンターで小須戸小学校6年生38名が7グループに分かれて、「考えよう!発信しよう!大好きな小須戸の10年後」と題して、パワーポイントを活用した地域の活性化に向けた提言の発表会が開催されました。

発表の中では、「キャラクターをつくろう」「PRで活気あふれる街」「商店街の店をふやす」「イベントを行う」「人口をふやす」「町屋ブックカフェ、足湯をつくる」「火事に強い街をつくる」などの具体策と、「クラウドファンディング」という資金調達の手法を織り交ぜながらの発表に、参加した小須戸コミ協の役員をはじめ、一般の地域住民の方々も大きな感銘をうけていました。



H29年度 小須戸地区公民館主催事業

楽しく踊ろう♪ 初心者の フラダンス

ハワイの歴史や文化と深く結びついている「フラダンス」の踊りは、海・風・花などのハワイの美しい自然を表現したものです。異文化に触れながら、楽しく健康の維持・増進、ストレス解消をしましょう！
はじめての方、運動の苦手な方でも大丈夫です。

開催日

5/12(金) 5/19(金) 5/26(金) 6/2(金)

時間 午後7時～8時30分

★ 参加費無料 ★

ダイエット、シェイプアップ効果があります。(腰回り、お腹、二の腕) ゆっくりとした動きで幅広い年齢に合っています！



ステキな海津先生が小須戸地区芸術祭にも出演しています。

◆ 講師：フラレア フラインストラクター 海津 敬美 さん

◆ 会場：小須戸まちづくりセンター 3階 多目的ホール

◆ 持ち物：タオル、飲み物

◆ 服装：動きやすい服

(上はTシャツ、下は動きやすいスカートがベストです☆)

◆ 募集定員：先着20名

※定員になり次第締め切ります。4回連続でご参加ください。

◆ 申込み：5月2日(火)までにお申し込みください。

◆お問い合わせ先◆
小須戸地区公民館

☎0250-25-5715



H29年度 小須戸地区公民館主催事業

Flower arrangement

フラワーアレンジメント教室

花のある暮らし～大切な人に贈る花と気持ち～

美しい花や線に触れ合い、ココロ豊かな日常を過ごしましょう☆
地元「花と緑の小須戸」の花の歴史や花の文化も学びます☆

感謝の気持ちをお花に込めて♡

5/10(水) みんながやわらか 母の日バージョン
6/14(水) キリッと元気に 父の日バージョン
7/12(水) 雛が評判 自分へほめてアレンジ



時間：10:00～11:30

会場：小須戸まちづくりセンター
2階 研修室1・2

♡初心者さん大歓迎！

3回目のごほうびアレンジは、自分の好きな花でアレンジを作ります。また、この回は素敵な体験も企画しています。

講師：新潟市花育マスター 中野 節子さん

参加費：4,000円 (3回分)

持ち物：花ばさみ

募集定員：15名(先着順) 定員になり次第、締め切り

申し込み：4/28日(金)までにお申し込みください。

◆お問い合わせ先◆

新潟市小須戸地区公民館 ☎0250-25-5715

文芸欄

俳句

母逝きて明けの明星^{ひびく}返る
葉隠れの赤き一輪寒椿
遠く住む子よ幸くあれ寒^{なつ}節
春を待つ心づもりの畑に^{たか}行ち
難問を解ひてにんまり春を待つ
雪吊りの縄の緩みや春を待つ
てのひらを大きく開き春を待つ
ディナーショウ果てて果報や春の月
また一年いさ^な果てられて山笑ふ
山笑ふ越後山並眺めをり
生涯の夢を編みたき^よ弥生かな
酔味増良しテンブラも^な良し露の臺
土筆摘み片手で拜む石仏
増井都留
保科志枝
能登としお
会田修
石田沙弥
風間源一郎
吉澤文子
丸山紀子
本多玲子
間野えり
吉田松子
熊倉ひろむ
中野太浪
風間幸子
上田スミイ
井本マツ子
佐久間久子
馬場綾子
渡辺信子

川柳

春ですね小須戸街道花ざかり
花園の一本折った罪を悔い
五畝は妻の楽しみ花の園
花園に愛を注いで晴らす鬱^{ふさ}
雨と晴れ七色の虹カラフルだ
意地と欲捨てて気楽な老いの日々
玲泉
吉田まつえ
高橋キヨ
こみけ

短歌

確定の申告終えて帰りの道
書店に寄って本二冊買う
還暦の教子たちと級会
若き青春ときめきの頃
思いがけず枕にふれし首すじの
命の鼓動眼閉じて聞く
春の陽の障子に写つる飼猫の
ヒゲの手入れが影絵となりて
玲泉
吉田まつえ
高橋キヨ
こみけ

俳句・川柳・短歌募集

題材は自由(お一人一句または一首)。住所氏名(ペンネーム可)、電話番号を明記し4月24日(月)までに小須戸地区公民館へ。

新刊案内

小須戸地区図書室

- ・世界一のカリスマ清掃員が教える掃除はついでにやりなさい!
簡単コスプレ&イベント服(みる)(新津春子)
- ・家族のゆきえい(信田さまよ)
- ・戦国24時(さい)の刻(木下昌雄)・新しい鳥たち(片山恭一)
- ・望み(栗井修介)・ベトナムトップボーイズ(竹吉優輔)
- ・子どもとスマホ おとなの知らない子ども達の現実(石川結貴)
- ・生きる故 大坂の陣異聞(矢野隆)・まことの華姫(畠中恵)

みんなで、行こてば! 来いてば! ふれあい会館へ!

皆さん、地域の茶の間「いこてば、こいてば、ふれあい会館」をご存じですか? 毎月第三木曜日、ふれあい会館を会場に、山の手地域の皆さんの交流の場として、平成26年度から開催して今年で4年目になります。当初は25名位の会員でしたが、現在では約60名が会員登録しています。グループ同士で固まっていた会員も、今では母ちゃん、婆ちゃんのでっけー声が行き交うワイワイガヤガヤの楽しい場になっています。メニューも毎月違い、健康体操、寸劇を使った特殊詐欺防止、料理教室、施設見学(県庁、斉藤邸、中央卸売市場)、他区施設との交流会、納涼会等々…あげれば切りがないほど豊富に準備しています。会員の皆さんも「毎月来るのが待ち遠しい」と言うくらい好評です。日本人の平均寿命は87歳、健康寿命はマイナス10歳といわれています。家の中でくすぶっていたら、心も寒がり、益々健康寿命がマイナスになりますよ! [なんが行きづらい…知らない人がいるからどうしようかな〜] と思っている人も多いと思いますが、そんな心配は一切ご無用! 顔は悪いが気は優しい健康福祉部の部長・副部長がやさしくエスコートいたします。是非この記事を読んで、まだ入ることを躊躇している人は「今」です! 健康寿命が伸びる事現実ですよ♪ ちなみに、入会登録料は年間500円(保険料・茶菓子代他)です。



健康福祉部副部長 桑山 修一

毎週火曜日は「ほっとカフェ」の日

小須戸コミ協の福祉部会は、毎週火曜日の午前にもまちづくりセンターのロビーで「ほっとカフェ」を開いています。これは世代を問わず誰もがほっとできる交流拠点づくりという目的で始まった事業です。さらに2つの障がい者福祉施設が連携し、「びどう工房」のパンを「ワークセンターほほえみ」が販売するなど、障がいを持つ人たちも一緒に働き、地域の人たちと交流できる場所になっています。また、最近ではほっとカフェでのおしゃべりを楽しみに通ってくる人が増え、地域の交流サロンのようににぎやかです。

心地よい音楽が流れる明るいロビーには挽きたてのコーヒーの香りが漂い、テーブルに飾られた四季折々の花と、ほっとカフェボランティアさんたちのさりげない声かけからたくさんの笑顔とおしゃべりの輪が広がっています。ぜひ一度足を運んでみてください。



1杯のコーヒーでゆっくりおしゃべりを楽しめます
ワークセンターほほえみとほっとカフェボランティアのみなさん

山の手コミュニティ協議会

小須戸コミュニティ協議会